

No.	ご意見の要旨	市の考え方
1	子ども読書活動推進計画推進状況報告が行われる子ども読書活動推進会議を従前のように行ってほしい	令和5年度から市立図書館ホームページ内に子ども読書活動推進計画推進状況報告書を公表するとともに、報告書に対する意見を述べられるフォームを設置することで、広く市民が意見を寄せられるように変更しております。
2	学校図書館支援アドバイザーの配置と学校図書館活性化推進員連絡会の定期開催を推進してほしい 「稲城の子どもに読ませたい本100選」について、改訂しながら作成・配布してほしい 活性化推進員及び学校図書館に専用タブレットを配備してほしい	個別具体的なお意見については、今後の参考にしてまいります。
3	4. 子どもの読書に関するアンケートから見る傾向分析において、中学生以上に聞いた「読書普及についての考え」の“最多回答がどちらも受け身の姿勢の回答であることから、積極的に読書に関わっていく姿勢が年齢を重ねるたびに少なくなっていくことが分かる”について、小学生時にあった「図書の時間」がなくなるため、「学校で本を読む時間をつくる」の選択が多くなるのは当然であること、また、3. 成果指標において、乳幼児・小学生のための年間購入冊数が5,000冊に対し中高生向けは600冊とあり、YA資料は児童資料の12%となっている現状から「自分達の世代が好む本を増やしてほしい」の選択が多くなるのは当然であること、また「自分達の世代が好む本を増やす」は同じ質問をどの世代にしても同様の答えが返ってくると考えられることから、分析が不適當である	分析内容についていただいたご意見につきましては、今後の参考意見とさせていただきます。
4	ほんやさんののしいすきなほんもある	ご意見ありがとうございます。